

研究代表者 所属・職：経済学部・准教授

氏 名：原田 忠直

研究会名：現代社会研究会

研究課題名：現代社会に潜む諸問題を読み解く

研究会発足当初の背景

本研究会は、2008 年より、元経済学部教員の渡邊敏生と経済学部教員の原田忠直の 2 名が中心となり、美浜キャンパス、名古屋キャンパス、東海キャンパス、名古屋市内の貸し教室を利用し、毎月 1～2 回のペースで「読書会」を開催している。参加メンバーは、本学の教員、本学から他大学へ移籍した教員、本学の卒業生、一般市民である（2009 年～2011 年までの 3 年間は、新聞に「読書会」の折り込み広告を入れ、多くの一般市民が参加していた）。テキストは、トクヴィル著『アメリカンデモクラシー』、アダムスミス著『道徳感情論』などの古典から、話題書のピケティ著『21 世紀の資本』、さらに日本の社会問題を扱った新書数々を対象としている（たとえば、湯浅誠著『反貧困』、荻谷剛彦著『大衆教育社会のゆくえ』など）。なお、昨年度から、共同研究会育成支援を受け、外部から講師を招聘し、議論を深めている。

研究会の目的

本研究会では、上記のメンバーだけではなく、教職員同士、学生・院生にも参加できるように努め、経済学部における研究面での深まりがさらに増すこと、異分野からの刺激を相互に与えることが目的である。

研究会の活動実績

今年度は、本学経済学部を卒業し、現在大学で教壇に立つ教員、または現在大学院で研究をする院生を招聘し、「研究会」を実施した。

研究会の詳細は、以下の通りである。

第 1 回研究会

日時：2017 年 11 月 25 日（土）10:00～11:30

会場：日本福祉大学東海キャンパス 3 階 S308

教室

報告①「インターン・シップ制度の起源とドイツの労働集約型産業発展」

報告者：森 良次（広島大学大学院社会科学研究所教授）

コメンテーター：丸山 優名誉教授

司会：川村 潤子

第 2 回研究会

日時：2018 年 2 月 16 日（金） 16:00～18:00

報告①「トヨタの技能系新賃金制度」

報告者 杉山 直（三重短期大学教授）

会場：日本福祉大学東海キャンパス 4 階 C401 教室

第 3 回研究会

日時：2018 年 2 月 27 日（火）14:00～17:00

会場：日本福祉大学名古屋キャンパス 北館 8 階 8D

報告①「農民工子弟の労働観について」

報告者：川村 潤子（2015 年日本福祉大学経済学部卒業、愛知大学大学院中国研究科修士課程）

報告②「農業ベンチャーの成功プロセスと成功要因についての考察」

報告者：入山 拓己（2017 年日本福祉大学経済学部卒業、日本福祉大学医療・福祉マネジメント研究科修士課程）

コメンテーター：大島 一二（桃山学院大学教授）

研究成果

今年度は、上記 3 回の研究会を実施し、教員間、教員と学生、とくに院生との学問的交流の活性化及び深まりを促進させることができた。今後、それぞれの研究（論文）に活用されると思われる。

今後の展望

今後も、研究会を継続的に実施していく予定である。